

訓子府町 4 Hクラブ優秀賞受賞

1月26日、27日に札幌市で開かれた全道農業者青年大会のプロジェクト発表で訓子府町4Hクラブが優秀賞を受賞し、2月1日に発表者の細川琢未さんら会員4人が役場を訪れ、菊池町長に報告しました。

綿製の下着のパンツを使い、土壌の健康状態を分析したユニークな実験の結果について、審査員から「関係機関と連携しながら、今後も継続して取り組んでいけると良い」と助言を受け、「実験を継続して土壌分析に取り組んでいく」と抱負を話していました。

オホーツク玉入れ選手権大会

第19回オホーツク玉入れ選手権大会が3年ぶりに2月12日、町スポーツセンターで開かれ、訓子府町内をはじめ北見市や美幌町、また今年は、「くねっぶ・アート・タウン・プロジェクト」の一環で訓子府を訪れていた武蔵野美術大学（東京）の学生5人と職員も参加して大会を盛り上げ、一般8チームが熱戦を繰り広げました。

一般の部では「サックJAPAN2軍」が初優勝し、9月に和寒町で開催される「全日本玉入れ選手権」への出場権を獲得しました。

熱戦を繰り広げる



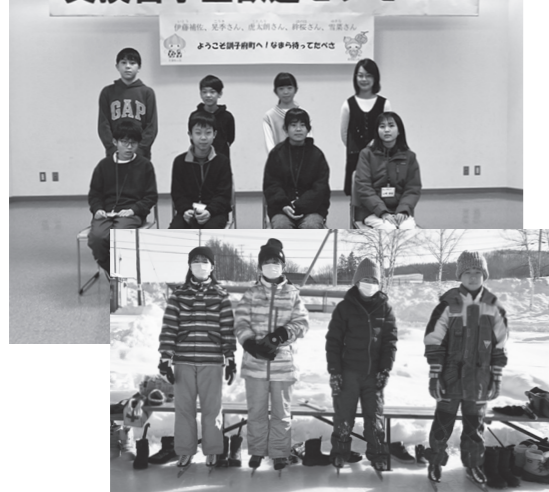
第48回音楽の広場を開催

8月に開催予定だった「音楽の広場」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期し、1月29日に町公民館で開かれました。

出演団体は、訓子府高等学校吹奏楽部、訓子府小学校スクールバンド、訓子府中学校吹奏楽部、オニオン吹奏楽部の4団体で、会場を訪れた方たちは美しい音色を楽しんでいました。



交換留学生歓迎セレモニー



姉妹まち・津野町から交換留学生

訓子府町の姉妹まち・高知県津野町から小学6年生4人の交換留学生と引率の津野町教育委員会教育次長補佐の伊藤雅代さんが2月4日に来町しました。

来町したのは、葉山小学校の高橋晃季さん、竹下虎太郎さん、山崎絆桜さん、久保浦雪菜さんです。

児童たちは訓子府の冬の一大イベント「さむさむまつり」に参加したり、スキー場でそり滑りなど冬の寒さを体験。受け入れ家庭から訓子府小学校、居武士小学校に通い、授業や遊びを通して町民の皆さんとの交流を深め、たくさんの思い出を胸に9日に離町しました。

粘土でウシをつくろう

アート・タウン・プロジェクトの一環として粘土で牛の置物を作るワークショップが2月12日、13日に町公民館で行われ、各日5人の計10人が参加しました。

参加者は武蔵野美術大学の学生5人と職員の指導を受けながら、作業を行い、「焼いて絵づけし、完成が楽しみ」と話していました。



訓小と居小で一日入学

新1年生を対象にした一日入学が2月14日、訓子府小学校と居武士小学校で行われました。

訓小では1年生と、居小では1、2年生と一緒に工作やめりえなどを通して交流しながら、4月から始まる小学校での生活に、期待に胸を膨らませていました。

入学式は、各小学校ともに4月6日に行われます。



今月の一枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月はわくわく園「豆まき」です。

町ホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

